

癒しと感動に出会う旅

冬の奥久慈大子へ

雄大な八溝山系の山々や、袋田の滝と清流久慈川に代表される豊かな水風景が広がる大子町。自然豊かな奥久慈大子は、見事な風景はもちろん、寒暖差の大きな気候に育まれたりんごや米などのおいしい食、そして癒しの温泉郷も揃った魅力いっぱいエリアです。雄大な景色に感動し、マイナスイオンを全身に浴びて、里山の恵みに古鼓を打って温泉でほっとくつろぐ…。この季節ならではの癒しと感動に満ちた旅へご案内します。

日本三名瀑のひとつ袋田の滝
雄大な姿に圧倒される
感動体験をエスコートで巡る



ブランコに腰かけて記念撮影もおすすめてです

大子町といえば、ここを一番に訪れたのが国の名勝にも指定されている「袋田の滝」です。新緑、紅葉、雪景色と四季折々の色彩に包まれて雄大な滝が流れ落ちる光景はまさに絶景のひとつです。

「これまでは『高さ120メートル幅73メートルもの大きさで、季節ごとに訪れてみないと本当の魅力が味わえないことから四度の滝という別名もあるんですよ』とガイドブック的な案内をしていましたが、最近は滝の成りたちなどジオパーク的な解説が好まれることが増えました」と話すのは、観光ボランティアガイドの会長を務める益子さん。観光ボランティアガイドは、まちの歴史や見どころについて学んだ有志が無料でガイドをしてくれるサービスで、「袋田の滝周辺」「奥久慈大子七福神巡り」「常陸大子駅前を中心としたまち歩き」の3コースを基本に、リクエストに応じてさまざまな角度からまちの魅力を案内してくれます。

たとえば、ジオガイドの経験も持つ永瀬さんは「これはミヤマスカシユリという絶滅危惧種のユリで、岩肌垂れ下がって7月にきれいな花を咲かせます」「フクロダカヤは明治43年にこの地で発

見されたことから袋田の名前がつけられました」と、滝の魅力だけでなく、希少な植物が息づく豊かな環境にも気付けてくれます。

また、生まれ育った地元役に立ちたいの思いからガイドを続ける新村さんは「毎回初めて会う方々なので、どんな分野に興味があるかな？気さくな接し方と丁寧な口調とどちらがいいかな？など、楽しんでいただけるような気配りを大切にしています」と話します。

ガイドの皆さんが揃って口にするのは「見送りのとき、『お世話になりました』『また来るよ』と笑顔で手を振ってもらえるのが何より嬉しい瞬間です」というやりがい。より満足してもらえるように、そして大子の魅力をもっと感じてもらうようにと、毎月定例会を開いて勉強や意見交換を重ねているそうです。

袋田の滝のガイドコースは1時間ほどが目安ですが、吊り橋を渡って月居山ハイキングコースを進み、袋田の滝の上流にある生瀬滝を巡るルートもおすすめてです。700段の階段が待っているので、体力と相談のうえせひ足をのばしてみてください。

大子町観光ボランティアガイドのみなさん

5名以上で1週間前までにお申し込みください

(案内料金は無料です)

<https://www.daigo-kanko.jp/volunteer.html>

永瀬瑞雄さん
観光ボランティアガイドの発足当時からガイドを務めています。大子町の豊かな自然は森林セラピー基地にも認定されているので、大自然の中を歩いて気持ちよく健康づくりしています。

副会長 新村節さん
仕事で30年以上地元を離れていましたが、生まれ育った大子が大好き。大子を訪れてくたつた皆さんとの一期一会の縁を大切にしながら、また来たいと思っていただけるようなガイドを心がけています。

会長 益子政男さん
昭和60年に七福神巡りのガイドを頼まれて以来、ひとりで活動していましたが、15年前に観光ボランティアガイドが発足し、現在は10名ほどのメンバーが個性をいかして活動しています。





恋人の聖地

光のトンネル

光きらめくトンネルを抜け
昼間とは違う
幻想的な滝へ出会う旅へ

秋から冬へと季節が移ろい大自然の表情も美しく変化していくこの時期にあわせて、袋田の滝が幻想的に浮かび上がるライトアップイベント「大子来入」
「ダイゴライト」が開催されています。
「滝を間近から見上げる第一観瀑台と、上方から全体を見下ろす第二観瀑台、そして吊り橋から、3方向からの視点を考慮してライティングが設計されているので、ぜひそれぞれの角度からご覧ください」と、大子町観光協会会長の川井さん。また、滝のライトアップだけでなく、観瀑台まで続くトンネルの道のりも見どころのひとつと言葉を続けます。

「今年のテーマは、プリズム×袋田の滝。4月にトンネル内を改修して照明をすべてLEDライトへ交換したので、これまでの和テイストから趣向を変え、最新の設備をいかして近未来的な世界

観を表現しています。トンネルの途中にある『恋人の聖地』にも新たにプランコを設置し、期間中は光のオブジェも登場するので、映える写真が撮れますよ」とのことです。

ちなみに、光のオブジェは万華鏡のように覗いてみるとさらに素敵な光景を見ることが出来ます。カラフルにきらめくトンネルと、立体的な墨絵のように陰影が際立つ夜の滝、幻想的かつ荘厳な美しさが楽しめるのはこの時期だけ。茨城DCとの連動企画でさらにきらびやかな仕掛けも計画とのことなので、楽しみは広がります。

大子来入～ダイゴライト～
2024年1月31日(水)まで毎日開催
ライトアップ 日没から午後7時まで
光のトンネル 午前9時から午後7時まで
入場料金 大人300円、子供150円
(袋田の滝トンネル利用料金)



袋田の滝 ライトアップ



PRESENT
読者プレゼント
詳しくは10ページへ

—大子町特産品流通公社様より提供—
「大子町の特産品詰め合わせセット 5名様」
—大子町観光工商課様より提供—
「袋田の滝他大子町観光施設ご招待券 10名様」
「大子町マスキングテープ 3種1組 10名様」



神長 あずさんと袋田の滝キャラクター「たき丸くん」

大子町観光協会 会長 川井 正人さん

大子温泉

やみぞ
ホテル



久慈川の清流の眺めと川音を楽しみながら格別の時間を過ごすバレルサウナ



サウナポンチョ・サウナハットをご用意



YAMIZOバレルサウナ バレルサウナ2基、デッキスペース、ヒノキ造りの水風呂完備 1枠2時間4名(最大6名)¥10,000(税込)

「この季節は、大子町特産のりんごを浮かべたりりんご風呂が好評です。紅葉シーズンにはとくに昼食と日帰り入浴の団体利用が多く、グラウンドゴルフと宴会、お風呂をセットで楽しむ地元の方も多いですよ」と支配人の飯岡さん。常陸牛や奥久慈しゃもをメインに、りんご、お米、お茶といった地元の食材をふんだんに使ったお料理のおいしさにも定評があり、もともと料理部門の

大自然に包まれて
久慈川とサウナを満喫
心が解放される癒しの時間

出身という飯岡さんは現在でも料理長を兼務して二刀流で活躍し、味のおもてなしにも全力投球しています。

自然豊かな大子町には、魅力的な温泉や宿泊施設も点在します。昭和51年に開業した大子温泉やみぞホテルは、昭和天皇の行幸をお迎えするために建てられたという由緒ある温泉宿です。エリア初となるビアガーデンの開催など時代や地域のニーズに応えながら進化してきたやみぞホテルの新たな目玉は、11月にオープンしたバレルサウナです。大きな樽型のサウナと広いデッキを貸し切りで2時間ゆっくり利用でき、サウナでととのったあとは温泉に入ることもできます。「久慈川の清流が目の前を流れ、自然が広がる眺めと川音を楽しみながら過ごす時間は格別です。ただ、安全のため川に入るのはご遠慮ください」と飯岡さん。皆さんもぜひ、サウナで芯からあたたまり、デッキのチェアに寝転んで川音を聞きながら空を眺める爽快感を体験してみてください。



やみぞ名物「りんご風呂」



地元の新鮮な食材を使った料理



グラウンドゴルフ・体育館完備



室内でボウリングが楽しめる



大子温泉 やみぞホテル
大子町矢田 524-2
TEL.0296-72-1511
<https://www.yamizo.com/>

支配人兼料理長 飯岡 博之さん



PRESENT
読者プレゼント

—YAMIZO バレルサウナ オープン記念—
「バレルサウナ ペアご招待券 2組合計4名様にプレゼント！」

詳しくは
10ページへ

袋田温泉 思い出浪漫館



溪流露天風呂 天然温泉かけ流しの湯が疲れを癒します 温泉ソムリエが2名います♪



プレミアムバーで極上なひとときをお楽しみください。

**笑顔と気配りで
最高の思い出と
非日常のくつろぎを提供**

袋田の滝のほど近くに佇む袋田温泉 思い出浪漫館は、茨城県初の温泉宿として昭和11年に開業し、幾度かのリニューアルを経て大正浪漫の雰囲気漂う素敵な空間へと生まれ変わりました。支配人の岡田さんは「心安らぐ昔懐かしい雰囲気と未来へ向かう希望をお客様に感じていただき、心づくしのおもてなしで旅の思い出づくりのお手伝いができるよう心が

けています」と話します。お客様に寄り添ったサービスを目指して10月から開始したインクルーシブ体験は、雰囲気たっぷりのプレミアムバーでウエルカムドリンクや夕食時のフリードリンクなどを楽しめるほか、DAIGOギャラリーの鑑賞や温泉卓球など、館内で過ごす時間をより楽しく豊かなものにしてくれます。

これらのサービスは、岡田さんはじめ、スタッフの皆さんが「どうすればもっとお客様に喜んでいただけるか」を考え、アイデアを出し合ってたちにしたもの。インクルーシブのサービスは宿泊料金に含まれているため、滞在中はお金のことを気にせず、ゆったりと非日常の時間にひたることができます。

煉瓦造りの風除室から大正浪漫の香りが漂う吹き抜けのロビーホールへ入った瞬間、思い出の旅がはじまります。「満足していただき、また袋田へ足を運んでいただけたら嬉しいですね」と岡田さん。洒落た雰囲気と心温まるサービス、そして美人の湯とも呼ばれる上質な湯は、女性客をはじめ年配のご夫婦からファミリー客まで幅広い層に愛されています。



大浴場・庭園露天風呂



大正浪漫の雰囲気漂う和モダンなお部屋



奥久慈の味覚、四季折々のお料理



袋田温泉 思い出浪漫館

大子町袋田978

TEL.0570-200-418

<https://www.roman-kan.jp/>

支配人 岡田 美穂さん



PRESENT
読者プレゼント

一有効期限：2024年6月1日までのご宿泊（除外日：GW期間）一
「ペア宿泊券 1組（2名ご利用）様にプレゼント！」

詳しくは
10ページへ